

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ビジュアルデザインコース1年生							
科目名	KIDデザイン I B						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	2	週コマ数	1
履修年次	1年次	開講期	後期	曜日	金	講時	3
担当教員①	田中 小次郎	実務経験	イラストレーション制作の実務実績あり				
担当教員②	渡辺 貴子	実務経験	大学の版画研究室で副手の勤務経験があり、専門学校でデッサン・絵画の指導を行う				
担当教員③							
担当教員④							
授業概要	進路確定に向けて、社会への視野を広げるため必要な情報を収集し準備を整える						
到達目標	就職・進学活動に向け、1年間の成長と成果を整理することができる						
評価基準			評価対象				
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート
1年間の学びから、根拠をもって自身をPRできる				○			
履歴書・自己紹介書などの応募書類を丁寧に読みやすく作成できる						○	
授業に主体的に参加できる							○
授業回	授業内容		授業回	授業内容			
①	後期オリエンテーション: 夏期インターンシップ振り返り・就活/編入学スケジュール		⑨	キャリア講座・企業説明会②企業分析と振り返り・共有			
②	自己分析① 価値観を知る		⑩	キャリア講座・企業説明会③企業分析と振り返り・共有			
③	自己分析② アセスメント活用		⑪	就活企業研究 インターンシップ自己開拓 状況確認			
④	自己分析をもとに自己PR文作成		⑫	プレゼンテーションスキルのためのトレーニング①			
⑤	進路準備ガイダンス/企業情報公開		⑬	プレゼンテーションスキルのためのトレーニング②			
⑥	就活企業研究 インターンシップ自己開拓 対策		⑭	K展に向けて①			
⑦	あさがく・マイナビ登録		⑮	K展に向けて②			
⑧	キャリア講座・企業説明会①企業分析と振り返り・共有		試験期間	履歴書・自己紹介書の制作 プレゼン動画の提出			
持ち物							
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ■CI・VD・CDの3コースがMIXしたクラス編成での実施となります ■インターンシップへの対策も行います ■授業終了後にコースで集まり振り返りやさらに考えを深める機会があります 						

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ビジュアルデザインコース1年生							
科目名	グラフィック応用 I (1V1)						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2
履修年次	1年次	開講期	後期	曜日	月	講時	1・2
担当教員①	中谷 由貴	実務経験	グラフィック・ウェブ・動画など、ジャンルに縛られずに企業の広告宣伝物・販促物の制作を行っている。				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	課題を通じてAiとPsの技術力を高めていくと共に、アイデアを形にできる表現力、技術力を高める						
到達目標	AiとPsの適切な使用法を理解し、それぞれを組み合わせた制作物を作成することができる						
評価基準			評価対象				
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート
制作物の根拠を明確にし、説得力のあるプレゼンテーションができる			○				
ターゲットとコンセプトを他者が理解できる作品を制作することができる				○			
主体的に授業に参加することができる							○
授業回	授業内容			授業回	授業内容		
①	オリエンテーション 第1回課題:最低賃金周知用ポスター制作			⑨	第2回課題:まち美化ポスター制作		
②	第1回課題:最低賃金周知用ポスター制作			⑩	第3回課題:インフォグラフィック制作		
③	第1回課題:最低賃金周知用ポスター制作			⑪	第3回課題:インフォグラフィック制作		
④	第1回課題:最低賃金周知用ポスター制作			⑫	第3回課題:インフォグラフィック制作		
⑤	第1回課題:最低賃金周知用ポスター制作			⑬	第3回課題:インフォグラフィック制作		
⑥	第2回課題:まち美化ポスター制作			⑭	第3回課題:インフォグラフィック制作		
⑦	第2回課題:まち美化ポスター制作			⑮	最終試験課題プレゼンテーション		
⑧	第2回課題:まち美化ポスター制作						
持ち物							
履修上の注意							

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ビジュアルデザインコース1年生							
科目名	グラフィック応用 I (1V2)						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2
履修年次	1年次	開講期	後期	曜日	月	講時	1・2
担当教員①	戸田 浩一	実務経験	グラフィックデザイナーとして、名刺やフライヤー、カタログやパンフレットなどの平面デザイン、ECサイト運営のための商品撮影、webデザイン、バナーなどの制作に携わる				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	課題を通じてAiとPsの技術力を高めていくと共に、アイデアを形にできる表現力、技術力を高める						
到達目標	AiとPsの適切な使用法を理解し、それぞれを組み合わせた制作物を作成することができる						
評価基準			評価対象				
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート
制作物の根拠を明確にし、説得力のあるプレゼンテーションができる			○				
ターゲットとコンセプトを他者が理解できる作品を制作することができる				○			
主体的に授業に参加することができる							○
授業回	授業内容			授業回	授業内容		
①	オリエンテーション 第1回課題:最低賃金周知用ポスター制作			⑨	第2回課題:まち美化ポスター制作		
②	第1回課題:最低賃金周知用ポスター制作			⑩	第3回課題:インフォグラフィック制作		
③	第1回課題:最低賃金周知用ポスター制作			⑪	第3回課題:インフォグラフィック制作		
④	第1回課題:最低賃金周知用ポスター制作			⑫	第3回課題:インフォグラフィック制作		
⑤	第1回課題:最低賃金周知用ポスター制作			⑬	第3回課題:インフォグラフィック制作		
⑥	第2回課題:まち美化ポスター制作			⑭	第3回課題:インフォグラフィック制作		
⑦	第2回課題:まち美化ポスター制作			⑮	最終試験課題プレゼンテーション		
⑧	第2回課題:まち美化ポスター制作						
持ち物							
履修上の注意							

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ビジュアルデザインコース1年生							
科目名	グラフィック応用 I (1V3)						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2
履修年次	1年次	開講期	後期	曜日	月	講時	3・4
担当教員①	中谷 由貴	実務経験	グラフィック・ウェブ・動画など、ジャンルに縛られずに企業の広告宣伝物・販促物の制作を行っている。				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	課題を通じてAiとPsの技術力を高めていくと共に、アイデアを形にできる表現力、技術力を高める						
到達目標	AiとPsの適切な使用法を理解し、それぞれを組み合わせた制作物を作成することができる						
評価基準	評価対象						
	プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢	
制作物の根拠を明確にし、説得力のあるプレゼンテーションができる	○						
ターゲットとコンセプトを他者が理解できる作品を制作することができる		○					
主体的に授業に参加することができる						○	
授業回	授業内容		授業回	授業内容			
①	オリエンテーション 第1回課題:最低賃金周知用ポスター制作		⑨	第2回課題:まち美化ポスター制作			
②	第1回課題:最低賃金周知用ポスター制作		⑩	第3回課題:インフォグラフィック制作			
③	第1回課題:最低賃金周知用ポスター制作		⑪	第3回課題:インフォグラフィック制作			
④	第1回課題:最低賃金周知用ポスター制作		⑫	第3回課題:インフォグラフィック制作			
⑤	第1回課題:最低賃金周知用ポスター制作		⑬	第3回課題:インフォグラフィック制作			
⑥	第2回課題:まち美化ポスター制作		⑭	第3回課題:インフォグラフィック制作			
⑦	第2回課題:まち美化ポスター制作		⑮	最終試験課題プレゼンテーション			
⑧	第2回課題:まち美化ポスター制作						
持ち物							
履修上の注意							

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ビジュアルデザインコース1年生							
科目名	グラフィック応用Ⅱ（1V1）						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2
履修年次	1年次	開講期	後期	曜日	水	講時	3・4
担当教員①	戸田 浩一	実務経験	グラフィックデザイナーとして、名刺やフライヤー、カタログやパンフレットなどの平面デザイン、ECサイト運営のための商品撮影、webデザイン、バナーなどの制作に携わる				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	課題を通じてInDesignを学び、文字組やレイアウトの基本を学ぶ						
到達目標	InDesignを使いこなし、Illustratorやphotoshopと連携してスムーズに作業をできるようになる						
評価基準			評価対象				
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート
根拠に基づいた制作意図をもってプレゼンテーションを行うことができる			○				
視野の広い自由な発想力を持ち、他者に伝わるデザイン展開ができる				○			
授業に主体的に取り組むことができる							○
授業回	授業内容			授業回	授業内容		
①	第1回目課題(オリジナル写真集を作ろう)基本設定、台割、フォーマット、ラフ			⑨	第3回目課題(ポートフォリオ制作)作品選択、基本設定、台割、フォーマット		
②	第1回目課題(オリジナル写真集を作ろう)InDesignの基本操作とレイアウト			⑩	第3回目課題(ポートフォリオ制作)デザインラフ		
③	第1回目課題(オリジナル写真集を作ろう)レイアウトと表紙制作			⑪	第3回目課題(ポートフォリオ制作)デザイン、レイアウト		
④	第1回目課題(オリジナル写真集を作ろう)完成後出力および製本			⑫	第3回目課題(ポートフォリオ制作)デザイン、レイアウト		
⑤	第2回目課題(ジブントリセツ制作)基本設定、台割、フォーマット、ラフ			⑬	第3回目課題(ポートフォリオ制作)デザイン、レイアウト		
⑥	第2回目課題(ジブントリセツ制作)原稿作り、デザイン、レイアウト			⑭	第3回目課題(ポートフォリオ制作)完成後出力および製本		
⑦	第2回目課題(ジブントリセツ制作)デザイン、レイアウト			⑮	第3回目課題のプレゼンテーション		
⑧	第2回目課題(ジブントリセツ制作)完成後出力および製本						
持ち物							
履修上の注意							

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ビジュアルデザインコース1年生							
科目名	グラフィック応用Ⅱ 1V2						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2
履修年次	1年次	開講期	後期	曜日	月	講時	3・4
担当教員①	乙牧 和宏	実務経験	39年間、企画からフィニッシュまで、コピーライティング・カメラワーク・編集業務等も含め、トータルでのグラフィックデザインワークに携わる。				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	課題を通じてInDesignを学び、文字組やレイアウトの基本を学ぶ						
到達目標	InDesignを使いこなし、Illustratorやphotoshopと連携してスムーズに作業をできるようになる						
評価基準			評価対象				
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート
根拠に基づいた制作意図をもってプレゼンテーションを行うことができる			○				
視野の広い自由な発想力を持ち、他者に伝わるデザイン展開ができる				○			
授業に主体的に取り組むことができる							○
授業回	授業内容		授業回	授業内容			
①	第1回目課題(オリジナル写真集を作ろう)基本設定、台割、フォーマット、ラフ		⑨	第3回目課題(ポートフォリオ制作)作品選択、基本設定、台割、フォーマット			
②	第1回目課題(オリジナル写真集を作ろう)InDesignの基本操作とレイアウト		⑩	第3回目課題(ポートフォリオ制作)デザインラフ			
③	第1回目課題(オリジナル写真集を作ろう)レイアウトと表紙制作		⑪	第3回目課題(ポートフォリオ制作)デザイン、レイアウト			
④	第1回目課題(オリジナル写真集を作ろう)完成後出力および製本		⑫	第3回目課題(ポートフォリオ制作)デザイン、レイアウト			
⑤	第2回目課題(ジブントリセツ制作)基本設定、台割、フォーマット、ラフ		⑬	第3回目課題(ポートフォリオ制作)デザイン、レイアウト			
⑥	第2回目課題(ジブントリセツ制作)原稿作り、デザイン、レイアウト		⑭	第3回目課題(ポートフォリオ制作)完成後出力および製本			
⑦	第2回目課題(ジブントリセツ制作)デザイン、レイアウト		⑮	第3回目課題のプレゼンテーション			
⑧	第2回目課題(ジブントリセツ制作)完成後出力および製本						
持ち物							
履修上の注意							

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ビジュアルデザインコース1年生							
科目名	グラフィック応用Ⅱ（1V3）						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2
履修年次	1年次	開講期	後期	曜日	水	講時	3・4
担当教員①	川邊 繁樹	実務経験	グラフィックデザイナーとしてパンフレット・パッケージなどの平面デザインのほか、WEBデザインやスマホアプリのUI/UXデザインを行っている				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	課題を通じてInDesignを学び、文字組やレイアウトの基本を学ぶ						
到達目標	InDesignを使いこなし、Illustratorやphotoshopと連携してスムーズに作業ができるようになる						
評価基準			評価対象				
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート
根拠に基づいた制作意図をもってプレゼンテーションを行うことができる			○				
視野の広い自由な発想力を持ち、他者に伝えるデザイン展開ができる				○			
授業に主体的に取り組むことができる							○
授業回	授業内容		授業回	授業内容			
①	第1回目課題(オリジナル写真集を作ろう)基本設定、台割、フォーマット、ラフ		⑨	第3回目課題(ポートフォリオ制作)作品選択、基本設定、台割、フォーマット			
②	第1回目課題(オリジナル写真集を作ろう)InDesignの基本操作とレイアウト		⑩	第3回目課題(ポートフォリオ制作)デザインラフ			
③	第1回目課題(オリジナル写真集を作ろう)レイアウトと表紙制作		⑪	第3回目課題(ポートフォリオ制作)デザイン、レイアウト			
④	第1回目課題(オリジナル写真集を作ろう)完成後出力および製本		⑫	第3回目課題(ポートフォリオ制作)デザイン、レイアウト			
⑤	第2回目課題(ジブントリセツ制作)基本設定、台割、フォーマット、ラフ		⑬	第3回目課題(ポートフォリオ制作)デザイン、レイアウト			
⑥	第2回目課題(ジブントリセツ制作)原稿作り、デザイン、レイアウト		⑭	第3回目課題(ポートフォリオ制作)完成後出力および製本			
⑦	第2回目課題(ジブントリセツ制作)デザイン、レイアウト		⑮	第3回目課題のプレゼンテーション			
⑧	第2回目課題(ジブントリセツ制作)完成後出力および製本						
持ち物							
履修上の注意							

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ビジュアルデザインコース1年生							
科目名	Webデザイン応用 (1V1)						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	8	週コマ数	4
履修年次	1年次	開講期	後期	曜日	木	講時	1・2・3・4
担当教員①	兪多蓮	実務経験	クリエイティブディレクター・デザイナー。現在フリーランスのデザイナーとして、アートプロジェクト・展覧会に必要な制作物を中心に、Webサイトの企画制作・グラフィックデザインに携わる。				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	取り組む課題を通して、実務レベルに近い形のWEB制作を身につける。						
到達目標	目的にあったWebサイトを企画・デザインできる。コーディング技術を習得し、自身のポートフォリオサイトデザインに合わせて実装することができる。						
評価基準			評価対象				
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート
目的にあったサイトを企画からデザイン、構築まで一貫してつくる口				○			
企画の意図・根拠を明確にし、作品に関する考えをわかりやすく伝える			○				
授業に主体的に取り組むことができる							○
授業回	授業内容			授業回	授業内容		
①	オリエンテーション・Webデザインレイアウトワーク復習①			⑨	コーディング応用③ ポートフォリオサイトの制作<デザイン>		
②	Webデザインレイアウトワーク復習② コーディング復習①			⑩	★中間発表<企画・設計・デザイン> ★ポートフォリオサイト制作①<構築>		
③	コーディング復習② ★ポートフォリオサイトの制作<リサーチ・企画・設計>			⑪	ポートフォリオサイト制作②<構築>		
④	コーディング復習③ ポートフォリオサイトの制作<リサーチ・企画・設計>			⑫	ポートフォリオサイト制作③<構築>		
⑤	コーディング復習④ ★ポートフォリオサイトの制作<デザイン>			⑬	ポートフォリオサイト制作④<構築>		
⑥	コーディング復習⑤ ポートフォリオサイトの制作<デザイン>			⑭	ポートフォリオサイト制作 <ブラッシュアップ><プレゼン準備>		
⑦	コーディング応用① ポートフォリオサイトの制作<デザイン>			⑮	★ポートフォリオサイトプレゼン合評		
⑧	コーディング応用② ポートフォリオサイトの制作<デザイン>						
持ち物	PC、周辺機器						
履修上の注意	基礎デザインから技術まで幅広いエリアを習得する学域です。授業内容の習得、課題期限の徹底、学習態度に特に留意して参加してください。						

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ビジュアルデザインコース1年生							
科目名	Webデザイン応用 (1V2)						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	8	週コマ数	4
履修年次	1年次	開講期	後期	曜日	木	講時	1・2・3・4
担当教員①	野口 洋平	実務経験	web構築全般(デザイン・実装・ディレクション・コンサルティング)に約20年従事。				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	取り組む課題を通して、実務レベルに近い形のWEB制作を身につける。						
到達目標	目的にあったWebサイトを企画・デザインできる。コーディング技術を習得し、自身のポートフォリオサイトデザインに合わせて実装することができる。						
評価基準	評価対象						
	プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢	
目的にあったサイトを企画からデザイン、構築まで一貫してつくることができる		○					
企画の意図・根拠を明確にし、作品に関する考えをわかりやすく伝える	○						
授業に主体的に取り組むことができる						○	
授業回	授業内容		授業回	授業内容			
①	オリエンテーション・Webデザインレイアウトワーク復習①		⑨	コーディング応用③ ポートフォリオサイトの制作<デザイン>			
②	Webデザインレイアウトワーク復習② コーディング復習①		⑩	★中間発表<企画・設計・デザイン> ★ポートフォリオサイト制作①<構築>			
③	コーディング復習② ★ポートフォリオサイトの制作<リサーチ・企画・設計>		⑪	ポートフォリオサイト制作②<構築>			
④	コーディング復習③ ポートフォリオサイトの制作<リサーチ・企画・設計>		⑫	ポートフォリオサイト制作③<構築>			
⑤	コーディング復習④ ★ポートフォリオサイトの制作<デザイン>		⑬	ポートフォリオサイト制作④<構築>			
⑥	コーディング復習⑤ ポートフォリオサイトの制作<デザイン>		⑭	ポートフォリオサイト制作 <ブラッシュアップ><プレゼン準備>			
⑦	コーディング応用① ポートフォリオサイトの制作<デザイン>		⑮	★ポートフォリオサイトプレゼン合評			
⑧	コーディング応用② ポートフォリオサイトの制作<デザイン>						
持ち物	PC、周辺機器						
履修上の注意	基礎デザインから技術まで幅広いエリアを習得する学域です。授業内容の習得、課題期限の徹底、学習態度に特に留意して参加してください。						

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ビジュアルデザインコース1年生								
科目名	Webデザイン応用 (1V3)							
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	8	週コマ数	4	
履修年次	1年次	開講期	後期	曜日	木	講時	1・2・3・4	
担当教員①	三ツ木 隆将	実務経験	デザイナー・クリエイティブディレクター・プロデューサー・カタリスト。日本企業でWEBディレクターを7年間従事し、現在フリーランスとして活動。デザインを基軸に企業のシステム構築案件まで様々なプロジェクトに従事。					
担当教員②		実務経験						
担当教員③		実務経験						
担当教員④		実務経験						
授業概要	取り組む課題を通して、実務レベルに近い形のWEB制作を身につける。							
到達目標	目的にあったWebサイトを企画・デザインできる。コーディング技術を習得し、自身のポートフォリオサイトデザインに合わせて実装することができる。							
評価基準			評価対象					
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢
目的にあったサイトを企画からデザイン、構築まで一貫してつくり出すことができる				○				
企画の意図・根拠を明確にし、作品に関する考えをわかりやすく伝える			○					
授業に主体的に取り組むことができる								○
授業回	授業内容		授業回	授業内容				
①	オリエンテーション・Webデザインレイアウトワーク復習①		⑨	コーディング応用③ ポートフォリオサイトの制作<デザイン>				
②	Webデザインレイアウトワーク復習② コーディング復習①		⑩	★中間発表<企画・設計・デザイン> ★ポートフォリオサイト制作①<構築>				
③	コーディング復習② ★ポートフォリオサイトの制作<リサーチ・企画・設計>		⑪	ポートフォリオサイト制作②<構築>				
④	コーディング復習③ ポートフォリオサイトの制作<リサーチ・企画・設計>		⑫	ポートフォリオサイト制作③<構築>				
⑤	コーディング復習④ ★ポートフォリオサイトの制作<デザイン>		⑬	ポートフォリオサイト制作④<構築>				
⑥	コーディング復習⑤ ポートフォリオサイトの制作<デザイン>		⑭	ポートフォリオサイト制作 <ブラッシュアップ><プレゼン準備>				
⑦	コーディング応用① ポートフォリオサイトの制作<デザイン>		⑮	★ポートフォリオサイトプレゼン合評				
⑧	コーディング応用② ポートフォリオサイトの制作<デザイン>							
持ち物	PC、周辺機器							
履修上の注意	基礎デザインから技術まで幅広いエリアを習得する学域です。授業内容の習得、課題期限の徹底、学習態度に特に留意して参加してください。							

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ビジュアルデザインコース1年生							
科目名	イラスト&グッズ (1V1)						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2
履修年次	1年次	開講期	後期	曜日	月	講時	3・4
担当教員①	金澤 麻由子	実務経験	イラストレーション業界において絵本出版に関わる原画制作や商品企画、美術分野においては国内外での美術館などでの発表実績あり。				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	イラストレーションの基本的な考え方、在り方を学び、制作し、それを元に商品価値のあるグッズを制作する						
到達目標	素材(イラスト・模様など)も自ら作成し、その素材を使用し商品価値のあるグッズをデザイン制作することができる						
評価基準			評価対象				
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート
設定したターゲットを元に、デザインとイラストで商品の価値をあげる				○			
根拠を明確にし、作成した作品の価値を第三者にプレゼンすることができる			○				
授業に主体的に取り組むことができる							○
授業回	授業内容			授業回	授業内容		
①	オリエン(イラスト・グッズとは何か) 課題1:ターゲット設定・ラフ制作			⑨	課題2: デザイン&ブラッシュアップ		
②	課題1:デザイン制作			⑩	課題2: プレゼンテーション		
③	課題1:デザイン制作(中間チェック)			⑪	課題3:オリエンテーション ターゲット設定・ラフ制作		
④	課題1:デザイン制作(ブラッシュアップ)			⑫	課題3: デザイン制作		
⑤	課題1:プレゼンテーション			⑬	課題3: デザイン(中間チェック)		
⑥	課題2: オリエンテーション ターゲット設定・ラフ制作			⑭	課題3: デザイン&ブラッシュアップ		
⑦	課題2: デザイン			⑮	課題3: プレゼンテーション		
⑧	課題2: デザイン(中間チェック)						
持ち物	MacBook、カッターは常にもってきてください。						
履修上の注意							

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ビジュアルデザインコース1年生								
科目名	イラスト&グッズ (1V2)							
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2	
履修年次	1年次	開講期	後期	曜日	水	講時	3・4	
担当教員①	人見 信子	実務経験	企業・美術館にてアートディレクション、グラフィック、パッケージ、グッズデザインの実務経験あり。現在はフリーランスデザイナー					
担当教員②		実務経験						
担当教員③		実務経験						
担当教員④		実務経験						
授業概要	イラストレーションの基本的な考え方、在り方を学び、制作し、それを元に商品価値のあるグッズを制作する							
到達目標	素材(イラスト・模様など)も自ら作成し、その素材を使用し商品価値のあるグッズをデザイン制作することができる							
評価基準			評価対象					
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢
設定したターゲットを元に、デザインとイラストで商品の価値をあげる				○				
根拠を明確にし、作成した作品の価値を第三者にプレゼンすることができる			○					
授業に主体的に取り組むことができる								○
授業回	授業内容		授業回	授業内容				
①	オリエン(イラスト・グッズとは何か) 課題1:ターゲット設定・ラフ制作		⑨	課題2: デザイン&ブラッシュアップ				
②	課題1:デザイン制作		⑩	課題2: プレゼンテーション				
③	課題1:デザイン制作(中間チェック)		⑪	課題3:オリエンテーション ターゲット設定・ラフ制作				
④	課題1:デザイン制作(ブラッシュアップ)		⑫	課題3:デザイン制作				
⑤	課題1:プレゼンテーション		⑬	課題3: デザイン(中間チェック)				
⑥	課題2: オリエンテーション ターゲット設定・ラフ制作		⑭	課題3: デザイン&ブラッシュアップ				
⑦	課題2: デザイン		⑮	課題3: プレゼンテーション				
⑧	課題2: デザイン(中間チェック)							
持ち物	MacBook、カッターは常にもってきてください。							
履修上の注意								

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ビジュアルデザインコース1年生								
科目名	イラスト&グッズ (1V3)							
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2	
履修年次	1年次	開講期	後期	曜日	月	講時	1・2	
担当教員①	船本 文子	実務経験	アートディレクター・イラストレーター。デザイン業界で24年の実務経験。企業の商品開発における相談役やデザイン・PRも担当。さまざまな分野のデザイン経験あり。					
担当教員②		実務経験						
担当教員③		実務経験						
担当教員④		実務経験						
授業概要	イラストレーションの基本的な考え方、在り方を学び、制作し、それを元に商品価値のあるグッズを制作する							
到達目標	素材(イラスト・模様など)も自ら作成し、その素材を使用し商品価値のあるグッズをデザイン制作することができる							
評価基準			評価対象					
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢
設定したターゲットを元に、デザインとイラストで商品の価値をあげる				○				
根拠を明確にし、作成した作品の価値を第三者にプレゼンすることができる			○					
授業に主体的に取り組むことができる								○
授業回	授業内容		授業回	授業内容				
①	オリエン(イラスト・グッズとは何か) 課題1:ターゲット設定・ラフ制作		⑨	課題2: デザイン&ブラッシュアップ				
②	課題1:デザイン制作		⑩	課題2: プレゼンテーション				
③	課題1:デザイン制作(中間チェック)		⑪	課題3:オリエンテーション ターゲット設定・ラフ制作				
④	課題1:デザイン制作(ブラッシュアップ)		⑫	課題3:デザイン制作				
⑤	課題1:プレゼンテーション		⑬	課題3: デザイン(中間チェック)				
⑥	課題2: オリエンテーション ターゲット設定・ラフ制作		⑭	課題3: デザイン&ブラッシュアップ				
⑦	課題2: デザイン		⑮	課題3: プレゼンテーション				
⑧	課題2: デザイン(中間チェック)							
持ち物	MacBook、カッターは常にもってきてください。							
履修上の注意								

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ビジュアルデザインコース1年生							
科目名	ビジュアル基礎 (1V1)						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	2	週コマ数	1
履修年次	1年次	開講期	後期	曜日	火	講時	4
担当教員①	中西 理来	実務経験	CGクリエイター・映像ディレクターとして5年勤務後、フリーランスのCGクリエイター・映像ディレクターとして活動				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	実務レベル級のビジュアル作成力を身につけ、K展などの制作物に反映させる						
到達目標	使用ソフトに執着しないが、使えるソフトや技法を磨き、得意を作る。デザインにおけるビジュアル表現の、基本スキルを身につけることができる						
評価基準			評価対象				
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート
目的の制作物をイメージ通り、制作することができる					○		
制作意図とプロセスを明確に伝えることができる			○				
授業に主体的に取り組むことができる							○
授業回	授業内容		授業回	授業内容			
①	オリエンテーション デザインにおけるビジュアル表現の、基本スキルとは？		⑨	課題の共有とディスカッション、制作作業			
②	課題の共有とディスカッション、制作作業		⑩	課題の共有とディスカッション、制作作業			
③	課題の共有とディスカッション、制作作業		⑪	課題の共有とディスカッション、制作作業			
④	課題の共有とディスカッション、制作作業		⑫	課題の共有とディスカッション、制作作業			
⑤	課題の共有とディスカッション、制作作業		⑬	課題の共有とディスカッション、制作作業			
⑥	課題の共有とディスカッション、制作作業		⑭	課題の共有とディスカッション、制作作業			
⑦	課題の共有とディスカッション、制作作業		⑮	振り返り、合評			
⑧	課題の共有とディスカッション、制作作業						
持ち物	パソコン、マウス、ノート、筆記用具						
履修上の注意	課題の共有とは、主に学生個々と教員の共有とする。学生同士の共有は基本的に行っているものとする。K展課題、その他の授業課題において、ビジュアル表現という観点からブラッシュアップの機会を作る。						

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ビジュアルデザインコース1年生							
科目名	ビジュアル基礎 (1V2)						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	2	週コマ数	1
履修年次	1年次	開講期	後期	曜日	火	講時	4
担当教員①	中谷 由貴	実務経験	グラフィック・ウェブ・動画など、ジャンルに縛られずに企業の広告宣伝物・販促物の制作を行っている。				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	実務レベル級のビジュアル作成力を身につけ、K展などの制作物に反映させる						
到達目標	使用ソフトに執着しないが、使えるソフトや技法を磨き、得意を作る。デザインにおけるビジュアル表現の、基本スキルを身につけることができる						
評価基準			評価対象				
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート
目的の制作物をイメージ通り、制作することができる					○		
制作意図とプロセスを明確に伝えることができる			○				
授業に主体的に取り組むことができる							○
授業回	授業内容		授業回	授業内容			
①	オリエンテーション デザインにおけるビジュアル表現の、基本スキルとは？		⑨	課題の共有とディスカッション、制作作業			
②	課題の共有とディスカッション、制作作業		⑩	課題の共有とディスカッション、制作作業			
③	課題の共有とディスカッション、制作作業		⑪	課題の共有とディスカッション、制作作業			
④	課題の共有とディスカッション、制作作業		⑫	課題の共有とディスカッション、制作作業			
⑤	課題の共有とディスカッション、制作作業		⑬	課題の共有とディスカッション、制作作業			
⑥	課題の共有とディスカッション、制作作業		⑭	課題の共有とディスカッション、制作作業			
⑦	課題の共有とディスカッション、制作作業		⑮	振り返り、合評			
⑧	課題の共有とディスカッション、制作作業						
持ち物	パソコン、マウス、ノート、筆記用具						
履修上の注意	課題の共有とは、主に学生個々と教員の共有とする。学生同士の共有は基本的に行っているものとする。K展課題、その他の授業課題において、ビジュアル表現という観点からブラッシュアップの機会を作る。						

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ビジュアルデザインコース1年生							
科目名	ビジュアル基礎 (1V3)						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	2	週コマ数	1
履修年次	1年次	開講期	後期	曜日	火	講時	4
担当教員①	井村 幸六	実務経験	企業の広報・販売促進に関する業務に約23年間従事				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	実務レベル級のビジュアル作成力を身につけ、K展などの制作物に反映させる						
到達目標	使用ソフトに執着しないが、使えるソフトや技法を磨き、得意を作る。デザインにおけるビジュアル表現の、基本スキルを身につけることができる						
評価基準			評価対象				
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート
目的の制作物をイメージ通り、制作することができる					○		
制作意図とプロセスを明確に伝えることができる			○				
授業に主体的に取り組むことができる							○
授業回	授業内容		授業回	授業内容			
①	オリエンテーション デザインにおけるビジュアル表現の、基本スキルとは？		⑨	課題の共有とディスカッション、制作作業			
②	課題の共有とディスカッション、制作作業		⑩	課題の共有とディスカッション、制作作業			
③	課題の共有とディスカッション、制作作業		⑪	課題の共有とディスカッション、制作作業			
④	課題の共有とディスカッション、制作作業		⑫	課題の共有とディスカッション、制作作業			
⑤	課題の共有とディスカッション、制作作業		⑬	課題の共有とディスカッション、制作作業			
⑥	課題の共有とディスカッション、制作作業		⑭	課題の共有とディスカッション、制作作業			
⑦	課題の共有とディスカッション、制作作業		⑮	振り返り、合評			
⑧	課題の共有とディスカッション、制作作業						
持ち物	パソコン、マウス、ノート、筆記用具						
履修上の注意	課題の共有とは、主に学生個々と教員の共有とする。学生同士の共有は基本的に行っているものとする。K展課題、その他の授業課題において、ビジュアル表現という観点からブラッシュアップの機会を作る。						

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ビジュアルデザインコース1年生							
科目名	グループワーク (1V1)						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	6	週コマ数	3
履修年次	1年次	開講期	後期	曜日	火	講時	1・2・3
担当教員①	中西 理来	実務経験	CGクリエイター・映像ディレクターとして5年勤務後、フリーランスのCGクリエイター・映像ディレクターとして活動				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	市場調査を含むマーケティングを主体的に行い、クライアントや商品の現状を理解した上でターゲット・コンセプトを設定し、グループでデザイン統一された広告宣伝物を制作する。						
到達目標	実際に存在する商品を対象として新たな市場に売り出す為の広告宣伝物をチームで制作し、K展会場で来場者の方へプレゼンテーションすることができる。						
評価基準			評価対象				
			プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート
グループで統一されたプロモーションツールを制作することができる。				○			
根拠を明確にし、企画・デザインについて説得力のある説明ができる。			○				
グループで協力し、自分の役割を理解し果たすことができる。							○
授業回	授業内容			授業回	授業内容		
①	概要説明・チームビルディング			⑨	中間チェック		
②	リサーチ・市場調査			⑩	デザイン制作		
③	課題解決に向けた問題点の抽出			⑪	デザイン制作		
④	課題解決に向けた問題点の抽出 ターゲット選定			⑫	デザイン制作		
⑤	チームコンセプトの決定			⑬	印刷物の完成・パネルアップ		
⑥	制作に必要な広告物の決定 ラフデザインスタート			⑭	K展に向けた最終確認・仮展示		
⑦	ラフデザイン制作			⑮	本番を想定したプレゼンテーション		
⑧	ラフデザイン制作						
持ち物	パソコン、マウス、ノート、筆記用具						
履修上の注意	1年間の学びの成果を披露するK展に向けた授業です。これまでに各授業で習ったことを最大限に生かして、主体的に行動しゴールを目指してください。						

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ビジュアルデザインコース1年生							
科目名	グループワーク (1V2)						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	6	週コマ数	3
履修年次	1年次	開講期	後期	曜日	火	講時	1・2・3
担当教員①	中谷 由貴	実務経験	グラフィック・ウェブ・動画など、ジャンルに縛られずに企業の広告宣伝物・販促物の制作を行っている。				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	市場調査を含むマーケティングを主体的に行い、クライアントや商品の現状を理解した上でターゲット・コンセプトを設定し、グループでデザイン統一された広告宣伝物を制作する。						
到達目標	実際に存在する商品を対象として新たな市場に売り出す為の広告宣伝物をチームで制作し、K展会場で来場者の方へプレゼンテーションすることができる。						
評価基準	評価対象						
	プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢	
グループで統一されたプロモーションツールを制作することができる。		○					
根拠を明確にし、企画・デザインについて説得力のある説明ができる。	○						
グループで協力し、自分の役割を理解し果たすことができる。							○
授業回	授業内容			授業回	授業内容		
①	概要説明・チームビルディング			⑨	中間チェック		
②	リサーチ・市場調査			⑩	デザイン制作		
③	課題解決に向けた問題点の抽出			⑪	デザイン制作		
④	課題解決に向けた問題点の抽出 ターゲット選定			⑫	デザイン制作		
⑤	チームコンセプトの決定			⑬	印刷物の完成・パネルアップ		
⑥	制作に必要な広告物の決定 ラフデザインスタート			⑭	K展に向けた最終確認・仮展示		
⑦	ラフデザイン制作			⑮	本番を想定したプレゼンテーション		
⑧	ラフデザイン制作						
持ち物	パソコン、マウス、ノート、筆記用具						
履修上の注意	1年間の学びの成果を披露するK展に向けた授業です。これまでに各授業で習ったことを最大限に生かして、主体的に行動しゴールを目指してください。						

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科 ビジュアルデザインコース1年生							
科目名	グループワーク (1V3)						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	6	週コマ数	3
履修年次	1年次	開講期	後期	曜日	火	講時	1・2・3
担当教員①	井村 幸六	実務経験	企業の広報・販売促進に関する業務に約23年間従事				
担当教員②		実務経験					
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	市場調査を含むマーケティングを主体的に行い、クライアントや商品の現状を理解した上でターゲット・コンセプトを設定し、グループでデザイン統一された広告宣伝物を制作する。						
到達目標	実際に存在する商品を対象として新たな市場に売り出す為の広告宣伝物をチームで制作し、K展会場で来場者の方へプレゼンテーションすることができる。						
評価基準		評価対象					
		プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢
グループで統一されたプロモーションツールを制作することができる。			○				
根拠を明確にし、企画・デザインについて説得力のある説明ができる。		○					
グループで協力し、自分の役割を理解し果たすことができる。							○
授業回	授業内容		授業回	授業内容			
①	概要説明・チームビルディング		⑨	中間チェック			
②	リサーチ・市場調査		⑩	デザイン制作			
③	課題解決に向けた問題点の抽出		⑪	デザイン制作			
④	課題解決に向けた問題点の抽出 ターゲット選定		⑫	デザイン制作			
⑤	チームコンセプトの決定		⑬	印刷物の完成・パネルアップ			
⑥	制作に必要な広告物の決定 ラフデザインスタート		⑭	K展に向けた最終確認・仮展示			
⑦	ラフデザイン制作		⑮	本番を想定したプレゼンテーション			
⑧	ラフデザイン制作						
持ち物	パソコン、マウス、ノート、筆記用具						
履修上の注意	1年間の学びの成果を披露するK展に向けた授業です。これまでに各授業で習ったことを最大限に生かして、主体的に行動しゴールを目指してください。						

2024年度京都芸術デザイン専門学校 クリエイティブデザイン学科ビジュアルデザインコース1年生							
科目名	キャリアデザインⅡ						
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	2	週コマ数	集中
履修年次	1年次	開講期	後期	曜日	集中	講時	集中
担当教員①	田中 小次郎	実務経験	イラストレーション制作の実務実績あり				
担当教員②	渡辺 貴子	実務経験	大学の版画研究室で副手の勤務経験があり、専門学校でデッサン・絵画の指導を行う				
担当教員③		実務経験					
担当教員④		実務経験					
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・就職活動に必要な知識、スキルの復習、習得 ・具体的な企業エントリーの実施、準備 						
到達目標	就職活動に必要な知識、スキルを再確認し、期間中に5社のエントリー実施ができる						
評価基準	評価対象 ※項目に○印						
	プレゼンテーション	制作物	実技	筆記試験	レポート	修学姿勢	
授業期間中に5社にエントリーできる (最終3月末15社エントリー)					○		
書類送付に必要な履歴書の基本形を完成できる		○					
自身のキャリア形成のために積極的に授業内のワークに取り組むことができる						○	
授業回	授業内容		授業回	授業内容			
①	3/3 3講時 キャリアプログラム コースガイダンス、進路希望アンケート		⑨	3/5 3講時 キャリアプログラム 学内企業説明会			
②	3/3 4講時 キャリアプログラム 進路希望アンケート、進路活動記録記載		⑩	3/5 4講時 キャリアプログラム 学内企業説明会			
③	3/4 1講時 キャリアプログラム 求人検索①(学内企業説明会申し込み)		⑪	3/6 1講時 キャリアプログラム 学内企業説明会振り返り			
④	3/4 2講時 キャリアプログラム 求人検索②		⑫	3/6 2講時 キャリアプログラム 応募書類作成①			
⑤	3/4 3講時 キャリアプログラム 学内企業説明会準備①		⑬	3/6 3講時 キャリアプログラム 応募書類作成②			
⑥	3/4 4講時 キャリアプログラム 学内企業説明会準備②		⑭	3/24 3講時 キャリアプログラム エントリーサポート			
⑦	3/5 1講時 キャリアプログラム 学内企業説明会・直前準備		⑮	3/24 4講時 キャリアプログラム エントリーサポート			
⑧	3/5 2講時 キャリアプログラム 学内企業説明会						
持ち物							
履修上の注意	キャリアプログラム期間後に各コースで進路個人面談を実施します。						